

令和8年度 学生募集要項

帰国生徒選抜
社会人選抜
私費外国人留学生選抜

	帰国生徒選抜 社会人選抜	私費外国人留学生選抜
出願期間	令和7年11月4日(火)～11月11日(火)	
試験日	令和7年11月30日(日)	
合格発表	令和7年12月9日(火)	令和8年1月23日(金)
入学手続	令和7年12月16日(火)～12月22日(月)	令和8年1月28日(水)～2月2日(月)

実施日程や選抜方法を変更する場合には、本学ホームページにて随時お知らせします。

【目 次】

I アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

1	岩手県立大学のアドミッション・ポリシー	1
2	看護学部のアドミッション・ポリシー	2
3	社会福祉学部のアドミッション・ポリシー	3
4	ソフトウェア情報学部のアドミッション・ポリシー	4
5	総合政策学部のアドミッション・ポリシー	5

II 帰国生徒選抜

1	募集人員	6
2	出願資格	6
3	出願書類	6
4	入学者選抜方法	8

III 社会人選抜

1	募集人員	9
2	出願資格	9
3	出願書類	9
4	入学者選抜方法	10

IV 私費外国人留学生選抜

1	募集人員	11
2	出願資格	11
3	出願書類	12
4	入学者選抜方法	14

V 帰国生徒選抜・社会人選抜・私費外国人留学生選抜 共通事項

1	学力検査等の出題範囲・出題意図及び合否判定基準	15
2	学力検査等の日時・試験会場等	16
3	出願手続	18
4	障がい等による配慮事前相談について	19
5	入試情報の提供	19
6	試験実施日における試験日程繰り下げ等の情報提供	19
7	合格発表	19
8	入学手続、初年度納付金	19
9	個人成績提供の請求について	21
10	個人情報の取り扱い	22
11	試験会場案内	23
12	出願書類の記入例及び記入上の注意	24

I アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

1 岩手県立大学のアドミッション・ポリシー

■ 求める学生像

岩手県立大学では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）およびカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

- (1) 岩手県立大学の「建学の理念」と「大学の基本的方向」に共感する人
- (2) 入学までの学修によって基礎的な知識・技能と、思考力・判断力・表現力を身に付けている人
- (3) 多様な人々と協働しながら、知識・技能を活用して主体的に学び続ける意欲がある人
- (4) 自己成長と社会貢献を目指す人

■ 入学者選抜の基本的な考え方

岩手県立大学では、次の考え方に基づく入学者選抜を行います。

- (1) 岩手県立大学の「求める学生像」に相応しい入学者を、公平かつ厳正に選抜します。
- (2) 多様な選抜区分と選考方法によって、多面的・総合的に評価します。

■ 建学の理念

「自然」、「科学」、「人間」が調和した新たな時代を創造することを願い、人間性豊かな社会の形成に寄与する、深い知性と豊かな感性を備え、高度な専門性を身に付けた自律的な人間を育成する大学を目指します。

■ 大学の基本的方向

- 1 豊かな教養の修得と人間尊重の精神の涵養
- 2 学際的領域を重視した特色ある教育・研究
- 3 実学・実践重視の教育・研究
- 4 地域社会への貢献
- 5 国際社会への貢献

2 看護学部のアドミッション・ポリシー

■ 求める学生像

岩手県立大学の全学のアドミッション・ポリシーのもと、看護学部では、次のような資質を備えた学生を求めています。

- (1) 自ら学習を計画し、継続的に学ぶことができる人（主体性）
- (2) 自分の考えを他者に伝わるように表現できる人（思考力・判断力・表現力）
- (3) 幅広く高校までの学習を身に付けている人（知識・技能）
- (4) 積極的に人と関わり、良好な関係を持つことができる人（主体性・多様性・協働性）
- (5) 看護学を探究する意欲があり、地域や地域で生活する人々へ貢献する志のある人（主体性・協働性）

■ 選抜の基本方針

看護学部の入学選抜には、学校推薦型選抜、一般選抜（前期日程・後期日程）があります。

- (1) 一般選抜（前期日程・後期日程）では、大学入学共通テスト、小論文、面接により評価します。
 大学入学共通テストでは、高等学校等において身に付けた基礎学力を評価します。
 小論文では、読解力（和文・図表などを正確に読みとる能力）と論理的思考力（的確な分析にもとづいて論理的に考える能力）、文章表現力（分かりやすい表現で記載する能力）を評価します。
 面接では、大学で看護学を学ぶことに対する意欲、適性、コミュニケーション能力や表現力を総合的に評価します。後期日程では、小論文と面接を重視します。
- (2) 学校推薦型選抜では、提出書類を参考とし、基礎学力問題と面接により評価します。
 基礎学力問題では、国語（古文、漢文を除く）、英語、数学Ⅰ、数学Ⅱ（全範囲）の学習範囲を中心として、文章理解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを測ります。
 面接では、大学で看護学を学ぶことに対する意欲、適性、コミュニケーション能力や表現力、求める学生像（5）に関連して岩手県に貢献する志を総合的に評価します。

それぞれの選抜区分において重視する学力の3要素を以下に記します。重視する度合いが高い順に○、△となっています。

選抜方法と学力の3要素との対応				
選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	共通テスト	○		
	小論文		○	
	面接		○	○
学校推薦型選抜	提出書類	△		
	基礎学力問題	○	○	
	面接		○	○
帰国生徒選抜 社会人選抜	基礎学力問題	○	○	
	面接		○	○
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○		
	基礎学力問題	○	○	
	面接		○	○

3 社会福祉学部のアドミッション・ポリシー

■ 求める学生像

社会福祉学部では、本学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）およびカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

- (1) 高校卒業相当の基礎的な学力を身に付けている人
- (2) 社会的な課題を多様な側面から考えることができる人
- (3) 自分の考えを論理的に表現できる人
- (4) 相手と交互に議論ができるコミュニケーション能力を有している人
- (5) 社会福祉に対して興味・関心・情熱をもっている人
- (6) 主体的に勉学に取り組むことができる人
- (7) 自らの目標を設定し、その達成に向け努力している人

■ 選抜の基本方針

入学志願者の個性や資質、社会福祉に対する意欲等、多様な潜在能力に配慮しながら、一般選抜（前期日程・後期日程）、総合型選抜、学校推薦型選抜など多様な選抜区分を採用しています。

一般選抜（前期日程）では、調査書によって「求める学生像」の（6）を確認するとともに、大学入学共通テストによって（1）、総合問題によって（1）（2）（3）を確認します。

一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テストによって「求める学生像」の（1）を確認するとともに、小論文によって（2）（3）、面接によって（2）（3）（4）（5）を確認します。

総合型選抜では、一次選考の提出書類の審査によって「求める学生像」の（1）（5）（6）（7）を確認します。そして、二次選考の面接試験によって（3）（4）（7）、講義理解力試験によって（1）（2）（3）を確認します。

学校推薦型選抜では、高校からの推薦をもって「求める学生像」の（1）を有すると見なし、小論文によって（2）（3）、面接によって（2）（3）（4）（5）を確認します。

それぞれの選抜区分において重視する学力の3要素を以下に記します。重視する度合いが高い順に○、△となっています。

選抜方法と学力の3要素との対応				
選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期日程）	調査書			△
	共通テスト	○		
	総合問題		○	
一般選抜（後期日程）	共通テスト	○		
	小論文		○	
	面接		○	○
総合型選抜	提出書類	○		○
	面接		○	○
	講義理解力試験	○	○	
学校推薦型選抜	提出書類	△		
	小論文		○	
	面接		○	○
帰国生徒選抜 社会人選抜	小論文	△	○	
	面接		○	○
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	△		
	小論文	△	○	
	面接		○	○

4 ソフトウェア情報学部のアドミッション・ポリシー

■ 求める学生像

ソフトウェア情報学部では、本学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）およびカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、コンピュータやソフトウェア、情報に強い関心や興味を持っており、かつ、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めています。

- (1) 人間、社会に対して強い関心や興味がある人
- (2) 将来、社会で役に立ちたいという夢や希望を持っている人
- (3) よく観察し、筋道を立てて考え、自分の考えを人に伝えることができる人
- (4) 高校教育課程で定められた基礎学力を身に付けており、得意科目や得意分野、特技を持っている人

■ 選抜の基本方針

ソフトウェア情報学部の入学選抜には、一般選抜（前期日程、中期日程）、総合型選抜、学校推薦型選抜（一般、専門高校・総合学科）等の区分があり、その基本方針は以下のとおりです。

- (1) 一般選抜では、大学入学共通テストと個別学力検査により評価を行います。
- (2) 総合型選抜では、提出書類と面接により評価を行います。
- (3) 学校推薦型選抜等では、総合判定資料（書類、面接）と基礎学力問題により評価を行います。

それぞれの選抜区分において重視する学力の3要素を以下に記します。重視する度合いが高い順に○、△となっています。

選抜方法と学力の3要素との対応				
選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	共通テスト	○	△	
	個別学力検査	△	○	
総合型選抜	提出書類	○	△	○
	面接	△	○	○
学校推薦型選抜 帰国生徒選抜 社会人選抜 私費外国人留学生選抜	総合判定資料（書類）	○	△	○
	総合判定資料（面接）	△	○	△
	基礎学力問題	○	△	

5 総合政策学部のアドミッション・ポリシー

■ 求める学生像

総合政策学部では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）およびカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

- (1) 現代社会における多様な事象を把握するための前提知識として、高校卒業相当の基礎的かつ全般的な学習内容を身に付けている人
特に以下の点を重視する。
 - ・ 読解力（英語を含む）
 - ・ 文章作成能力
 - ・ 基礎的な数学的思考能力
- (2) 社会や自然環境等に広く関心を持ち、それらの理解に必要な情報を収集できる。さらに収集した情報を適切に関連付けながら問題を発見し、その解決策を導くための論理的思考能力を身に付けている人
- (3) 自分の考えを適切に表現し、積極的に他者の考えを理解しようとする人

※ 学力の3要素の対応として（1）は知識・技能、（2）は思考力・判断力・表現力、（3）は主体性・多様性・協働性である。

■ 選抜の基本方針

総合政策学部では、「求める学生像」に合致する学生を選抜するために、次の考え方に基づく入学者選抜を行います。重視する度合いが高い順に○、△となっています。

求める学生像と選抜方法との対応				
選抜区分・選抜方法		求める学生像		
		(1)	(2)	(3)
一般選抜	共通テスト	○		
	個別学力検査	○	○	
	調査書・志望理由書			△
総合型選抜	提出書類	△	○	○
	面接		○	○
学校推薦型選抜 帰国生徒選抜 社会人選抜	総合問題	△	○	
	面接		△	○
私費外国人留学生選抜	小論文	△	○	
	面接		△	○

II 帰国生徒選抜

1 募集人員

学部・学科名		募集人員
看護学部	看護学科	若干名
社会福祉学部	社会福祉学科 人間福祉学科	若干名
ソフトウェア情報学部	ソフトウェア情報学科	若干名
総合政策学部	総合政策学科	若干名
合 計		若干名

(注) 社会福祉学部においては、2年次進級の際に学科への配属を行います(定員は、社会福祉学科50名、人間福祉学科40名)。以後は学科の変更をすることはできません。

2 出願資格

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者の海外勤務等の事情により、外国の教育を受けた者で、次のいずれかに該当する者としてします。(保護者が転勤等により先に帰国した場合は、その後の単身在留が1年未満であること。)

- (1) 外国において、最終学年を含め2年以上継続して学校教育を受け、学校教育における12年の課程(注)を令和6年4月1日から令和8年3月31日までに修了(卒業)した者及び修了(卒業)見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (2) 外国において、2年以上継続して学校教育を受け、学校教育における12年の課程(注)を中途退学し、引き続き日本の高等学校等の第3学年に編入学を認められた者で、令和8年3月卒業見込みの者
- (3) 令和6年又は令和7年に、次のいずれか一つを外国において取得した者
 - ・ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
 - ・ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
 - ・ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
 - ・ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCE A資格)又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格
 - ・ 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格

(注) (1)及び(2)において、12年の課程には日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれます。ただし、外国に設置された教育機関であっても日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとみなしません。

3 出願書類

外国の学校及び機関等が作成する書類で日本語以外によって書かれたものは、日本語訳を添えて提出してください。正確に翻訳されたものとし、本人が作成してもかまいませんが、翻訳者が署名のうえ、その連絡先(電話番号)を記入してください。

なお、成績関係の証明書で、科目名、成績評価等が符号又は略字等により表示されている場合は、その説明もしてください。

書 類	作 成 方 法
A票 入学志願票	<ul style="list-style-type: none"> ・ A票は選抜区分別に分かれていますので、自分の出願する選抜のものに必要な事項をみれなく記入してください。
A票裏面 入学検定料 (17,000円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入学検定料はコンビニエンスストア又は金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行を除く）で振込ができます。振込の際は、別途払込手数料を負担してください。 コンビニ端末の場合：「コンビニ端末入学検定料振込のご案内」により、コンビニ端末を操作し、レジにて振り込んでください。 金融機関窓口の場合：「振込依頼書」（本学所定様式）を使用し金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行を除く）にて振り込んでください。（ATMは利用しないでください。） ・ 振込後、受け取った「収納証明書」又は「払込受付証明書」を所定の欄に貼付してください。なお、「振込金領収証」は入学志願者が保管するものです。貼り間違えないようにしてください。 ・ 検定料は令和7年10月21日（火）から11月11日（火）までの期間に支払ってください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(ア) 検定料を支払ったが出願しなかった場合 (イ) 検定料を支払ったが出願が受理されなかった場合 (ウ) 検定料を二重に支払った場合</p> <p>上記(ア)～(ウ)のいずれかに該当する場合は、必ず岩手県立大学教育支援室入試グループへ連絡してください。返還の際には、領収書(証)等が必要となる場合がありますので、大切に保管しておいてください。</p> </div>
B票 受験票 C票①、② 写真票	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要事項をみれなく記入してください。 ・ 写真は本人確認に利用しますので、出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー写真(縦40mm×横30mm)を用意してください。また、写真裏面に志望学部、氏名を記入し、それぞれの写真貼付欄に、剥がれないように全面のり付けで貼付してください。 ・ B票及びC票①、②には3枚とも同一の写真を貼付してください。 ・ プリンターで写真を印刷する場合は、鮮明に印刷するため、スーパーファイン用紙、マット紙等の使用を推奨します。 ・ B票及びC票①、②は、切り離す必要はありません。
D票 住所票	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合格通知書等の送付に用いますので、郵便番号、住所、氏名を記入してください。
海外在留証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在外公館又は保護者の所属する機関の長による証明書、若しくはパスポートの当該ページの写しを提出してください。 (様式自由：保護者及び出願者の滞在期間、在留地等を明記のこと。)
住民票の写し又は 住民票記載事項証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本における住所地の届け出を行っている者は、市区町村長の発行する住民票の写し又は住民票記載事項証明書(在留資格の記載があるもの)を提出してください。 なお、上記の書類を提出できない者は、それに代わるもの(在留カード(両面)又は旅券・査証等の写し)を提出してください。 (注) 入学手続の際は、在留資格を確認できる書類等の原本が必要になります。
卒業(修了)証明書 及び成績証明書等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各自の出願資格及び成績を証明する書類を以下に従って提出してください。 1. 出願資格の(1)に該当する者 学校教育における12年の課程の最終出身学校(日本国における高等学校に相当する学校)の卒業(見込)証明書又は修了(見込)証明書及び成績証明書 (注) 学校教育における12年の課程を修了したことが本学において判断しがたい場合には、在日外国公館等の発行する学校証明の提出を求めることがあります。 2. 出願資格の(2)に該当する者 ア 高等学校等の長が作成した調査書 イ 在籍した外国の学校の学校長が発行した卒業(修了)証明書等(中学校及び高等学校に相当する学校のもの)及び成績証明書(高等学校に相当する学校のもののみ) (注) ア、イは、在籍した各学校の分を提出してください。 ただし、最終の高等学校等で各学校での成績が認定され、3年間全部の成績が記載されている場合は、最終の高等学校の調査書だけでかまいません。

書 類	作 成 方 法
卒業(修了)証明書 及び成績証明書等 〔続き〕	3. 出願資格の(3)に該当する者 次のいずれかの書類を提出してください。 ア 国際バカロレア事務局から授与された国際バカロレア資格証書 (International Baccalaureate Diploma) の写し及び最終試験6科目の成績評価証明書 イ ドイツの教育制度による一般の大学入学資格証明書 (Zeugnis der Allgemeinen Hochschulreife) の写し及び成績評価証明書 ウ フランスの教育制度によるバカロレア資格証明書 (Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré) の写し及び成績評価証明書 エ 英国の教育制度によるGCE Aレベル資格証書 (General Certificate of Education Advanced Level) の写し及び成績評価証明書又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格証書 (International General Certificate of Education Advanced Level) の写し及び成績評価証明書 オ 欧州連合構成国の教育制度によるヨーロッパ・バカロレア資格証明書 (European Baccalaureate Diploma) の写し及び成績評価証明書
E票 ソフトウェア情報 学部志望理由書	・ ソフトウェア情報学部への志願者は「ソフトウェア情報学部志望理由書」を作成のうえ提出してください。 (注) 看護学部、社会福祉学部及び総合政策学部への志願者は必要ありません。
F票 身上書	・ F票は選抜区分別に分かれていますので、自分の出願する選抜のものに必要な事項を漏れなく記入してください。
G票 受験票送付用封筒 貼付用紙	・ 「受験票」の送付に用います。郵便番号、住所、氏名を明記し、簡易書留郵便に必要な金額分の郵便切手を貼ったうえで、点線に沿って切り取り、長形3号封筒に貼り付けて提出してください。

◎ 上記書類を「出願用封筒」(角形2号封筒の表裏両面に「H票(表用、裏用)」を貼り付けたもの)に入れ、差出人欄に必要事項を記入し、提出してください。

4 入学者選抜方法

看護学部及びソフトウェア情報学部においては、本学が要求する書類等の出願書類並びに、本学が実施する基礎学力問題及び面接によって選抜します。

社会福祉学部においては、本学が要求する書類等の出願書類並びに、本学が実施する小論文及び面接によって選抜します。

総合政策学部においては、本学が要求する書類等の出願書類並びに、本学が実施する総合問題及び面接によって選抜します。

(1) 選抜内容

学部名	小論文	総合問題	基礎学力問題	面接	出願書類
看護学部	—	—	○	○	△
社会福祉学部	○	—	—	○	△
ソフトウェア情報学部	—	—	○	○	○
総合政策学部	—	○	—	○	△

※ △は面接に使用するが、点数化しない

(2) 配点

学部名	小論文	総合問題	基礎学力問題	面接	出願書類	合計
看護学部	—	—	300	100	面接の資料	400
社会福祉学部	100	—	—	50	面接の資料	150
ソフトウェア情報学部	—	—	100	100		200
総合政策学部	—	150	—	50	面接の資料	200

Ⅲ 社会人選抜

1 募集人員

学部・学科名		募集人員
看護学部	看護学科	若干名
社会福祉学部	社会福祉学科 人間福祉学科	若干名
ソフトウェア情報学部	ソフトウェア情報学科	若干名
総合政策学部	総合政策学科	若干名
合計		若干名

(注) 社会福祉学部においては、2年次進級の際に学科への配属を行います(定員は、社会福祉学科 50 名、人間福祉学科 40 名)。以後は学科の変更をすることはできません。

2 出願資格

令和8年4月1日現在で満23歳に達している者で、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 高等学校等を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条(第6号を除く)の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

※ 出願資格の(3)で、学校教育法施行規則第150条第7号の規定に基づく「個別の入学資格審査」を受けて出願しようとする者は、事前に資格審査を受けなければなりません。詳細については、本学ホームページで確認してください。

3 出願書類

書類	作成方法
A票 入学志願票	<ul style="list-style-type: none"> ・ A票は選抜区分別に分かれていますので、自分の出願する選抜のものに必要な事項をみれなく記入してください。
A票裏面 入学検定料 (17,000円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入学検定料はコンビニエンスストア又は金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行を除く)で振込ができます。振込の際は、別途払込手数料を負担してください。 コンビニ端末の場合:「コンビニ端末入学検定料振込のご案内」により、コンビニ端末を操作し、レジにて振り込んでください。 金融機関窓口の場合:「振込依頼書」(本学所定様式)を使用し金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行を除く)にて振り込んでください。(ATMは利用しないでください。) ・ 振込後、受け取った「収納証明書」又は「払込受付証明書」を所定の欄に貼付してください。なお、「振込金領収証」は入学志願者が保管するものです。貼り間違えないようにしてください。 ・ 検定料は令和7年10月21日(火)から11月11日(火)までの期間に支払ってください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>(ア) 検定料を支払ったが出願しなかった場合 (イ) 検定料を支払ったが出願が受理されなかった場合 (ウ) 検定料を二重に支払った場合 上記(ア)～(ウ)のいずれかに該当する場合は、必ず岩手県立大学教育支援室入試グループへ連絡してください。返還の際には、領収書(証)等が必要となる場合がありますので、大切に保管しておいてください。</p> </div>
B票 受験票	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要事項をみれなく記入してください。 ・ 写真は本人確認に利用しますので、出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー写真(縦40mm×横30mm)を用意してください。また、写真裏面に志望学部、氏名を記入し、それぞれの写真貼付欄に、剥がれないように全面のり付けで貼付してください。
C票①、② 写真票	<ul style="list-style-type: none"> ・ B票及びC票①、②には3枚とも同じ写真を貼付してください。 ・ プリンターで写真を印刷する場合は、鮮明に印刷するため、スーパーファイン用紙、マット紙等の使用を推奨します。

書 類	作 成 方 法
	<ul style="list-style-type: none"> ・ B票及びC票①、②は、切り離す必要はありません。
D票 住所票	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合格通知書等の送付に用いますので、郵便番号、住所、氏名を記入してください。
卒業(修了)証明書 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校卒業証明書など各自の出願資格を証明する書類を提出してください。
E票 志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 志願する学部に対応した志望理由書を作成のうえ提出してください。 看護学部、社会福祉学部及び総合政策学部の志願者は「社会人選抜志望理由書」 ソフトウェア情報学部の志願者は「ソフトウェア情報学部志望理由書」
G票 受験票送付用封筒 貼付用紙	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「受験票」の送付に用います。郵便番号、住所、氏名を明記し、簡易書留郵便に必要な金額分の郵便切手を貼ったうえで、点線に沿って切り取り、長形3号封筒に貼り付けて提出してください。

◎ 上記書類を「出願用封筒」(角形2号封筒の表裏両面に「H票(表用、裏用)」を貼り付けたもの)に入れ、差出人欄に必要事項を記入し、提出してください。

4 入学者選抜方法

看護学部及びソフトウェア情報学部においては、本学が要求する書類等の出願書類並びに、本学が実施する基礎学力問題及び面接によって選抜します。

社会福祉学部においては、本学が要求する書類等の出願書類並びに、本学が実施する小論文及び面接によって選抜します。

総合政策学部においては、本学が要求する書類等の出願書類並びに、本学が実施する総合問題及び面接によって選抜します。

(1) 選抜内容

学 部 名	小論文	総合問題	基礎学力問題	面接	出願書類
看 護 学 部	—	—	○	○	△
社 会 福 祉 学 部	○	—	—	○	△
ソ フ ト ウ ェ ア 情 報 学 部	—	—	○	○	○
総 合 政 策 学 部	—	○	—	○	△

※ △は面接に使用するが、点数化しない

(2) 配点

学 部 名	小論文	総合問題	基礎学力問題	面接	出願書類	合計
看 護 学 部	—	—	300	100	面接の資料	400
社 会 福 祉 学 部	100	—	—	50	面接の資料	150
ソ フ ト ウ ェ ア 情 報 学 部	—	—	100	100		200
総 合 政 策 学 部	—	150	—	50	面接の資料	200

IV 私費外国人留学生選抜

1 募集人員

学部・学科名		募集人員
看護学部	看護学科	若干名
社会福祉学部	社会福祉学科 人間福祉学科	若干名
ソフトウェア情報学部	ソフトウェア情報学科	若干名
総合政策学部	総合政策学科	若干名
合 計		若干名

(注) 社会福祉学部においては、2年次進級の際に学科への配属を行います(定員は、社会福祉学科50名、人間福祉学科40名)。以後は学科の変更をすることはできません。

2 出願資格

日本の国籍を有しない者で次の(1)～(3)のすべてに該当する者とします。

(1) 次のいずれかに該当する者

ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了(卒業)した者及び令和8年3月31日までに修了(卒業)見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

イ 次のいずれか一つを外国において取得した者

- ・ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
- ・ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
- ・ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
- ・ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCE A資格)又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格
- ・ 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格

(2) 出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)において、大学入学に支障のない在留資格を有する者、又は本学入学により有することとなる者(日本国永住者を除く)

(3) 独立行政法人日本学生支援機構が行う令和7(2025)年度日本留学試験(注1、注2)を学部の指定するところにより受験した者

学部名	2025年度日本留学試験の受験科目	
	出題言語	受験科目
看護学部	日本語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本語 ・ 数学(コース1又はコース2) ・ 理科(生物、他1科目自由選択)
社会福祉学部	日本語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本語 ・ 数学(コース1) ・ 総合科目
ソフトウェア情報学部	自由選択	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本語 ・ 数学(コース1又はコース2) ・ 総合科目又は理科(2科目自由選択)
総合政策学部	日本語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本語 ・ 数学(コース1) ・ 総合科目
総合政策学部に志願する者のうち、英語を母語としない者は、該当する試験の受験のほか、別途TOEFL®(注3)又はTOEIC®(注4)の受験を要します。		

- (注1) ソフトウェア情報学部においては、令和6（2024）年度日本留学試験（出題言語及び受験科目は令和7（2025）年度日本留学試験に同じ。）又は令和7（2025）年度日本留学試験のいずれかの成績を利用します。
- (注2) 日本留学試験については、下記にお問い合わせください。
独立行政法人 日本学生支援機構留学生事業部留学試験課
電 話：03-6407-7457 URL：https://www.jasso.go.jp
- (注3) TOEFL®は、TOEFL iBT®、TOEFL ITP®のいずれかを受験してください。
なお、令和5年11月4日以降に受験した上記のTOEFL®を有効とします。
TOEFL®については、下記にお問い合わせください。
ETS Japan 合同会社 URL：https://www.etsjapan.jp
- (注4) TOEIC®は、TOEIC Bridge®を除きます。
なお、令和5年11月4日以降に受験した上記のTOEIC®を有効とします。
TOEIC®については、下記にお問い合わせください。
（一財）国際ビジネスコミュニケーション協会 IIBC 試験運営センター
電 話：03（5521）6033（土・日・祝日を除く10:00～17:00）
URL：https://www.iibc-global.org/toEIC.html

3 出願書類

外国の学校及び機関等が作成する書類で日本語以外によって書かれたものは、日本語訳を添えて提出してください。正確に翻訳されたものとし、本人が作成してもかまいませんが、翻訳者が署名のうえ、その連絡先（電話番号）を記入してください。

なお、成績関係の証明書で、科目名、成績評価等が符号又は略字等により表示されている場合は、その説明も提出してください。

書 類	作 成 方 法
A票 入学志願票	<ul style="list-style-type: none"> A票は選抜区分別に分かれていますので、自分の出願する選抜のものに必要な事項をみれなく記入してください。
A票裏面 入学検定料 (17,000円)	<ul style="list-style-type: none"> 入学検定料はコンビニエンスストア又は金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行を除く）で振込ができます。振込の際は、別途払込手数料を負担してください。 コンビニ端末の場合：「コンビニ端末入学検定料振込のご案内」により、コンビニ端末を操作し、レジにて振り込んでください。 金融機関窓口の場合：「振込依頼書」（本学所定様式）を使用し金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行を除く）にて振り込んでください。（ATMは利用しないでください。） 振込後、受け取った「収納証明書」又は「払込受付証明書」を所定の欄に貼付してください。なお、「振込金領収証」は入学志願者が保管するものです。貼り間違えないようにしてください。 検定料は令和7年10月21日（火）から11月11日（火）までの期間に支払ってください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> (ア) 検定料を支払ったが出願しなかった場合 (イ) 検定料を支払ったが出願が受理されなかった場合 (ウ) 検定料を二重に支払った場合 上記（ア）～（ウ）のいずれかに該当する場合は、必ず岩手県立大学教育支援室入試グループへ連絡してください。返還の際には、領収書（証）等が必要となる場合がありますので、大切に保管しておいてください。 </div>
B票 受験票	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項をみれなく記入してください。 写真は本人確認に利用しますので、出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー写真（縦40mm×横30mm）を用意してください。また、写真裏面に志望学科、氏名を記入し、それぞれの写真貼付欄に、剥がれないように全面のり付けで貼付してください。
C票①、② 写真票	<ul style="list-style-type: none"> B票及びC票①、②には3枚とも同じ写真を貼付してください。 プリンターで写真を印刷する場合は、鮮明に印刷するため、スーパーファイン用紙、マット紙等の使用を推奨します。 B票及びC票①、②は、切り離す必要はありません。

書 類	作 成 方 法
D票 住所票	<ul style="list-style-type: none"> 合格通知書等の送付に用いますので、郵便番号、住所、氏名を記入してください。
住民票の写し又は 住民票記載事項証 明書	<ul style="list-style-type: none"> 外国籍を有し、日本における住所地の届け出を行っている者は、市区町村長の発行する住民票の写し又は住民票記載事項証明書(在留資格の記載があるもの)を提出してください。 なお、外国籍を有し、上記の書類を提出できない者は、それに代わるもの(在留カード(両面)又は旅券・査証等の写し)を提出してください。 日本在留資格を取得していない者は、旅券等国籍が確認できるものの写しを提出してください。 <p>(注) 入学手続の際は、在留資格を確認できる書類等の原本が必要になります。</p>
卒業(修了)証明書 及び成績証明書等	<ul style="list-style-type: none"> 各自の出願資格及び成績を証明する書類を以下に従って提出してください。 1. 出願資格の(1)のアに該当する者 学校教育における12年の課程の最終出身学校(日本国における高等学校に相当する学校)の卒業(見込)証明書又は修了(見込)証明書及び成績証明書 ※ 学校教育における12年の課程を修了したことが本学において判断しがたい場合には、在日外国公館等の発行する学校証明の提出を求めることがあります。 2. 出願資格の①のイに該当する者 次のいずれかの書類を提出してください。 ア 国際バカロレア事務局から授与された国際バカロレア資格証書(International Baccalaureate Diploma)の写し及び最終試験6科目の成績評価証明書 イ ドイツの教育制度による一般的大学入学資格証明書(Zeugnis der Allgemeinen Hochschulreife)の写し及び成績評価証明書 ウ フランスの教育制度によるバカロレア資格証明書(Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré)の写し及び成績評価証明書 エ 英国の教育制度によるGCE Aレベル資格証書(General Certificate of Education Advanced Level)の写し及び成績評価証明書又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格証書(International General Certificate of Education Advanced Level)の写し及び成績評価証明書 オ 欧州連合構成国の教育制度によるヨーロッパ・バカロレア資格証明書(European Baccalaureate Diploma)の写し及び成績評価証明書
日本留学試験受験 票、語学試験成績 (スコア)等の写し	<ul style="list-style-type: none"> 令和7(2025)年度日本留学試験(第1回又は第2回のいずれか)の受験票の写しを提出してください。 なお、ソフトウェア情報学部への志願者にあつては、令和6(2024)年度日本留学試験の成績も利用可能ですので、令和6(2024)年度の成績を利用する場合は令和6(2024)年度の受験票の写しを提出してください。 総合政策学部志願する者で、英語を母語としないものは、TOEFL®のスコアシートの写し又はTOEIC®の公式認定証若しくはスコアレポートの写しを提出してください。 <p>※ 入学手続の際は、スコアシート等の原本が必要になります。</p>
E票 ソフトウェア情報 学部志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ソフトウェア情報学部への志願者は「ソフトウェア情報学部志望理由書」を作成のうえ提出してください。 <p>※ 看護学部、社会福祉学部及び総合政策学部への志願者は必要ありません。</p>
F票 身上書	<ul style="list-style-type: none"> F票は選抜区分別に分かれていますので、自分の出願する選抜のものに必要な事項を漏れなく記入してください。
G票 受験票送付用封筒 貼付用紙	<ul style="list-style-type: none"> 「受験票」の送付に用います。郵便番号、住所、氏名を明記し、簡易書留郵便に必要な金額分の郵便切手を貼ったうえで、点線に沿って切り取り、長形3号封筒に貼り付けて提出してください。

◎ 上記書類を「出願用封筒」(角形2号封筒の表裏両面に「H票(表用、裏用)」を貼り付けたもの)に入れ、差出人欄に必要事項を記入し、提出してください。

4 入学者選抜方法

社会福祉学部及び総合政策学部においては、本学が要求する書類等の出願書類（日本留学試験（注5、注6）等の成績を含む）、本学が実施する小論文及び面接によって選抜します。総合政策学部に志願する者のうち、英語を母語としない者は、日本留学試験の受験のほか、別途 TOEFL®又は TOEIC®（注7）の受験を要します。

看護学部及びソフトウェア情報学部においては、本学が要求する書類等の出願書類（日本留学試験の成績を含む）、本学が実施する基礎学力問題及び面接によって選抜します。

（注5） 日本留学試験を受験する者の受験科目については、11 ページの「2 出願資格」の③を参照してください。

（注6） 日本留学試験に関する問合せについては、12 ページの（注2）を参照してください。

（注7） TOEFL®及び TOEIC®に関する問合せについては、12 ページの（注3）、（注4）を参照してください。

（1） 選抜内容

学部名	小論文	基礎学力問題	面接	出願書類
看護学部	—	○	○	△
社会福祉学部	○	—	○	△
ソフトウェア情報学部	—	○	○	○
総合政策学部	○	—	○	△

※ △は面接に使用するが、点数化しない

（2） 配点

学部名	小論文	基礎学力問題	面接	出願書類	合計
看護学部	—	300	100	面接の資料	400
社会福祉学部	100	—	50	面接の資料	150
ソフトウェア情報学部	—	100	100		200
総合政策学部	100	—	50	面接の資料	150

V 帰国生徒選抜・社会人選抜・私費外国人留学生選抜 共通事項

1 学力検査等の出題範囲・出題意図及び合否判定基準

(1) 選抜内容

ア 看護学部

科目等	内容
基礎学力問題	国語（古文、漢文を除く）、英語、数学Ⅰ、数学A（全範囲）の学習範囲を中心として、文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う問題で、記述形式で解答するものです。
面接	出願書類を面接の資料とし、意欲、適性、コミュニケーション能力、表現力を総合的に評価します。

イ 社会福祉学部

科目等	内容
小論文	理解力、判断力、論理的思考力、表現力を中心として総合的に評価する問題です。
面接	志望動機、意欲、理解力、判断力、論理的思考力、表現力、コミュニケーション能力などの観点から総合的に評価します。出願書類を面接の資料とします。

ウ ソフトウェア情報学部

科目等	内容
基礎学力問題	国語（古文、漢文を除く）、英語、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（全範囲）、数学B（数列のみ）、数学C（ベクトルのみ）の学習範囲を中心として、文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う問題です。
総合判定資料 （書類・面接）	志望動機、意欲、適性、基礎学力、表現力、日本語能力などの観点から総合的に評価します。（「日本語能力」は、私費外国人留学生選抜のみ）

エ 総合政策学部

科目等	内容
【帰国生徒選抜・社会人選抜】 総合問題	現代の社会がかかえる諸問題について論じた文章及びそれらにかかわる資料・図表を提示し、それらの読解を通じて、総合政策学部において学ぶために必要な問題発見力、分析能力、問題解決能力及び表現力をみます。（英語の問題を含みません。）
【私費外国人留学生選抜】 小論文	理解力、問題発見力、思考力、論理性、表現力を中心として総合的に評価する問題です。（英語の問題を含みません。）
面接	志望動機、意欲、適性、能力、表現力などの観点から総合的に評価します。出願書類を面接の資料とします。

(2) 合否判定基準

学 部	合 否 判 定 基 準
看 護 学 部	<p>【帰国生徒選抜・社会人選抜】 面接の評価が一定の基準を満たす者を対象として、総合点（基礎学力問題、面接の合計点）の順位により判定します。</p> <p>【私費外国人留学生選抜】 面接の評価が一定の基準を満たし、かつ、日本留学試験の得点が合格基準点以上の者を対象として、総合点（基礎学力問題、面接の合計点）の順位により判定します。</p>
社 会 福 祉 学 部	<p>【帰国生徒選抜・社会人選抜】 総合点（小論文、面接の合計点）の順位により判定します。</p> <p>【私費外国人留学生選抜】 日本留学試験の得点が合格基準点以上の者を対象として、小論文及び面接の合計点により判定します。</p>
ソフトウェア情報学部	<p>【帰国生徒選抜・社会人選抜】 基礎学力問題の得点と総合判定資料（出願書類及び面接）の得点がいずれも合格基準点以上の者を対象として、基礎学力問題の得点及び総合判定資料により総合的に判定します。</p> <p>【私費外国人留学生選抜】 基礎学力問題の得点と総合判定資料（日本留学試験の得点、出願書類及び面接）の得点がいずれも合格基準点以上の者を対象として、基礎学力問題の得点及び総合判定資料により総合的に判定します。</p>
総 合 政 策 学 部	<p>【帰国生徒選抜・社会人選抜】 総合点（総合問題、面接の合計点）の順位により判定します。</p> <p>【私費外国人留学生選抜】 総合点（小論文、面接の合計点）の順位により判定します。</p>

2 学力検査等の日時・試験会場等

(1) 学力検査等の期日、時間割

令和7年11月30日（日）

受付開始8:30、受験者入室期限9:30

学 部 名	時 間 ・ 試 験 科 目					
	10:00	11:30	12:00	12:30	13:00	17:00
看 護 学 部	基礎学力問題		昼食・休憩		面 接	
社 会 福 祉 学 部	小論文		昼食・休憩		面 接	
ソフトウェア情報学部	基礎学力問題		昼食・休憩		面 接	
総 合 政 策 学 部 (帰国生徒・社会人)	総合問題		昼食・休憩		面 接	
総 合 政 策 学 部 (私費外国人留学生)	小論文		昼食・休憩		面 接	

(2) 試験会場

試験は岩手県立大学で行います。試験会場周辺の地図は、23 ページに記載していますので参照してください。試験会場を変更する場合は、受験票送付の際に通知するとともに、本学ホームページでお知らせします。

(3) 受験上の注意事項

- ・ 受験票は試験期間中必ず携帯し、係員の請求があった場合は、提示してください。
- ・ 当日に受験票を忘れた者は、係員の指示に従い、速やかに試験実施本部で受験票の再発行を受けてください。また、受験票は、個人成績提供の請求の際に必要となるので、試験後も大切に保管してください。
- ・ 受験者の受付は、午前8時30分に開始しますので、午前9時30分までに受付を済ませ、指定された試験室に入室し、着席してください。

- ・ 小論文、基礎学力問題又は総合問題開始後は、30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- ・ 面接の際は、決められた面接控室に集合し、待機してください。なお、面接開始時（看護学部、ソフトウェア情報学部の場合は面接控室入室期限）に不在であった場合には、欠席したものとして扱います。
- ・ 筆記試験又は面接のいずれか1つでも受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ・ 試験時間中に使用を許可するものは、鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削り、時計（※）に限ります。
 ※ 辞書や電卓等の機能があるもの、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）や、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものを除く。
- ・ 時計は各自で用意してください。
- ・ 携帯電話、スマートフォンや音の出る機器類の時報・アラーム音・着信音等は試験室に入る前に必ず設定を解除し電源を切っておかばん等にしまってください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので十分注意してください。なお、試験時間中にかばんの中でこれらの機器類の着信音や振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験実施本部で当該試験時間終了まで保管します。
- ・ 試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう指示することなどがあります。また、不正行為に見えるような行為は、監督者が注意する場合があります。
- ・ 試験会場における受験者間の物品の貸与は一切認めません。
- ・ 昼食の販売は行いませんので、各自で準備してください。
- ・ 昼食は指定された席でとってください。
- ・ 試験会場及びその周辺で合格電報、合格電話等の受付を行う者がいても、岩手県立大学とは一切関係なく、トラブル等が生じて責任を負えないので注意してください。
- ・ 試験日前日から本学の建物内には入れません。なお、試験日前日の午後に関り、本学の敷地内に入れます。
- ・ その他必要が生じた場合には、本学のホームページにて随時お知らせします。

(4) 不正行為

- ① 本学のすべての入学者選抜において、次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ・ 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- ・ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ・ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ・ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ・ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ・ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ・ 試験時間中に、使用を許可されたもの以外の物品（※1※2）をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 ※1 定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類
 ※2 試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等の補助具を使用したい場合は、受験上の配慮の申請が必要です。
- ・ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

- ・ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音等。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ・ 建物内において携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- ・ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ・ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ・ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ・ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

3 出願手続

(1) 出願期間

令和7年11月4日（火）から令和7年11月11日（火）午後4時まで（必着）

各選抜とも、上記期間を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕を持って郵送してください。ただし、11月11日（火）午後4時を過ぎて到着したものでも、11月9日（日）までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。

(2) 出願方法

出願は、本学所定の出願用紙を用いて「出願用封筒」に入れて提出してください。

① 郵送する場合

書留速達にて郵送してください。

② 持参する場合

出願期間中の午前9時から午後4時まで

（午前11時45分から午後1時まで及び土・日・祝日を除く）

※ 上記の受付時間・受付場所以外では一切受け付けません。

(3) 出願上の注意事項

- ・ 社会福祉学部においては、2年次進級の際に学科への配属を行います（定員は、社会福祉学科50名、人間福祉学科40名）。以後は学科の変更をすることはできません。
- ・ 出願書類に不備がある場合は受理しません。
- ・ 出願書類の記入に当たっては、巻末の「出願書類の記入例及び記入上の注意」を参照し、黒色ボールペンで明確に記入してください。パソコンで作成する際は黒の文字色で正しく入力してください。
- ・ 出願書類の氏名は、通称・略字などを使用せず、必ず戸籍簿どおりに（外国人はフルネーム、ただし、日本に在住する外国人は住民票の写し又は住民票記載事項証明書のとおり）記入してください。
- ・ 外国に居住する者であっても、可能な限り日本国内の知人等の住所を連絡先とするようにしてください。
- ・ 出願後の書類の内容変更はできません。ただし、受験者本人の氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、教育支援室入試グループへ連絡してください。
- ・ 一度受理した出願書類は返還しません。
- ・ 受験票は、出願受理後に本人あて送付します。試験日の3日前までに受験票が届かない場合は、教育支援室入試グループへお問い合わせください。
- ・ 私費外国人留学生選抜に志願する者は、「令和7（2025）年度日本留学試験」（ソフトウェア情報学部については「令和6（2024）年度又は令和7（2025）年度日本留学試験」）を本学の指定するところにより受験していない場合は失格となり、本学の選抜を受験することはできません。
- ・ 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学手続き後であっても入学の許可を取り消します。
- ・ 出願資格を入学時まで満たせなかった者は、入学手続き後であっても入学の許可を取り消します。

4 障がい等による配慮事前相談について

本学に入学を志願する者で、障がいがある等、受験上及び就学上の配慮を希望する場合は、教育支援室入試グループへ下記の期限までに事前に相談してください。

この事前相談がない場合、受験上及び就学上の配慮を行うことが難しくなることがあります。日常生活において使用している補聴器、車椅子等を持参しようとする場合も、事前相談が必要です。

障がいの程度によっては、受験上の配慮（障がいの程度に応じ、例えば、視覚障がいの場合は、試験時間1.3倍延長・別室での受験・拡大文字による出題、下肢機能障がいの場合は、車椅子での受験・試験室への誘導等）を行うことがあります。

相談の期限： 令和7年10月8日（水）まで

相談の方法： 所定の「障がい等による受験上及び就学上の配慮申出書」に所要事項を記入のうえ、教育支援室入試グループへ提出してください。必要な場合は、志願者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談等を行います。「障がい等による受験上及び就学上の配慮申出書」は、本学ホームページからダウンロードしてください。事前相談期限後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため配慮を希望する場合は、速やかに相談してください。

5 入試情報の提供

志願状況等の入試情報を本学ホームページで提供します。

6 試験実施日における試験日程繰り下げ等の情報提供

試験実施当日に、交通機関の遅延などに伴う試験日程の繰り下げ等の情報を午前7時45分頃から本学ホームページで提供します。

7 合格発表

選抜区分	合格発表日時
帰国生徒 社会人	令和7年12月9日（火）午後1時（予定）
私費外国人留学生	令和8年1月23日（金）午後1時（予定）

合格者には合格通知書を発送します。

また、本学ホームページで合格者の受験番号を発表します。

電話、電子メール等による問い合わせには一切応じません。

8 入学手続、初年度納付金

(1) 入学手続

① 入学手続期間

選抜区分	入学手続期間
帰国生徒 社会人	令和7年12月16日（火）から令和7年12月22日（月）午後4時まで（必着）
私費外国人留学生	令和8年1月28日（水）から令和8年2月2日（月）午後4時まで（必着）

※ 各日程とも上記期間を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕を持って郵送してください。

② 入学手続方法

入学手続は合格通知書に同封する手続書類、封筒を用い、書留速達にて郵送してください。

なお、入学手続書類の直接持参については、各選抜とも入学手続期間の最終日のみ受け付けます。入学手続場所及び受付時間については、合格通知の際にお知らせします。

また、入学手続時に納付した入学料及び提出書類は返還しません。ただし、令和8年3月31日（火）正午まで（土・日・祝日を除く）に入学辞退の意思表示をして、本学学長の許可を得た場合は、入学手続者が納付した諸経費（（2）初年度納付金のうち、後援会費、学生会費、傷害保険及び賠償保険）の返還に応じます。（返還額は、振込手数料を差し引いた後の金額になります。）

(2) 初年度納付金（金額は令和7年4月現在）

	金 額		納付時期等
入学料（注1）	岩手県内の住民（注2）	225,600 円	入学手続期間まで
	その他の住民（注2）	338,400 円	
授 業 料	年額	535,800 円	5月と10月に、それぞれ年額の2分の1に相当する金額を納付
後 援 会 費		50,000 円	令和8年3月まで
学 生 会 費		12,000 円	令和8年3月まで
同 窓 会 費		5,000 円	令和8年3月まで
傷 害 保 険 賠 償 保 険	看護学部	18,000 円	令和8年3月まで
	社会福祉学部	4,080 円	
	ソフトウェア情報学部	4,010 円	
	総合政策学部	4,010 円	
教 科 書 ・ 実 験 実 習 費 等	ノートパソコン ※ 必要な要件については別途連絡します。		入学までに準備
	おおむね40,000～90,000円程度（履修状況等により所要費用に若干の幅があります。）		令和8年4月以降

(注1) 入学料については、高等教育の修学支援新制度の要件に合致する方であっても、入学手続時に一旦納めていただき、入学後の減免が決定してから減免相当額を還付することとしています。

(注2) 「岩手県内の住民」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が入学の日の1年前（令和7年4月1日）から引き続き岩手県内に住所を有する者をいい、「その他の住民」とは、それ以外の者をいいます。

※ 納付金の改定が行われた場合には、改定後の額が適用されます。

(3) 経済的支援等（令和7年4月現在）

① 授業料等の減免、分割納付、納期変更

本学では、家庭の経済事情又は不測の災害などのために、授業料等の納付が著しく困難な学生に対する授業料の減免、分割納付、納期変更制度があります。（②の制度と併せて申請することができます。）

② 高等教育の修学支援新制度による授業料等減免

本学は高等教育の修学支援新制度の対象校となっているので、高等教育の修学支援新制度による授業料等減免を申請することができます。（①の制度と併せて申請することができます。）

③ 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波による被害に伴う授業料等免除

東日本大震災により甚大な被害を受けた学生を経済的に支援するための入学料・授業料免除制度があります。

※ 令和7年2月26日発災の大船渡市赤崎町林野火災により被災された学生に係る授業料等減免については、別途ご相談ください。

④ 学業奨励金、奨学金等

学業奨励金、奨学金、その他学生支援に関わる諸制度については、本学の入学案内及びホームページをご覧ください。

⑤ 岩手県立大学私費外国人留学生奨学金

私費外国人留学生で、学業、人物ともに優れ、かつ、留学生生活を続けていくために経済的な援助を必要とする者については、奨学金の給付の対象となることがあります。

	給 付 額
私費外国人留学生奨学金	月額50,000円給付

⑥ アパート等

アパート等については、大学生協にて紹介・斡旋しています。岩手県立大学生生活協同組合へ直接お問い合わせください。また、取り扱っている物件については、ホームページ（<https://www.ipu.u-coop.or.jp/>）で閲覧することができます。

⑦ 学生寮（女子のみ）

盛岡短期大学部女子寮（ひめかみ寮）が盛岡市内にあり、定員に空きがある場合に限り、2年間入寮することができます。

9 個人成績提供の請求について

(1) 提供内容

学 部 名	提 供 内 容
看 護 学 部	総合点（基礎学力問題、面接の合計点）
社 会 福 祉 学 部	総合点（小論文、面接の合計点）
ソ フ ト ウ ェ ア 情 報 学 部	総合点（基礎学力問題、総合判定資料（書類・面接）の合計点）
総 合 政 策 学 部 （ 帰 国 生 徒 ・ 社 会 人 ）	総合点（総合問題、面接の合計点）
総 合 政 策 学 部 （ 私 費 外 国 人 留 学 生 ）	総合点（小論文、面接の合計点）

(2) 請求の受付期間・受付時間

選 抜 区 分	受 付 期 間
帰 国 生 徒 社 会 人	令和7年12月9日（火）から令和8年1月9日（金）まで （土・日・祝日・年末年始（12月29日から1月3日）を除く）
私費外国人留学生	令和8年1月23日（金）から令和8年2月24日（火）まで （土・日・祝日を除く）

※ 口頭による請求：午前9時から午後4時まで（午前11時45分から午後1時までを除く）

※ 合格発表日は、午後1時以降、請求が可能です。

※ 郵送による請求：上記受付期間内の消印有効

※ この期間を超えた場合、請求の受付は一切いたしません。

(3) 請求の受付場所

岩手県立大学 教育支援室入試グループ

(4) 請求方法

① 口頭による請求

ア 請求ができる者は本人に限ります。

イ 電話による請求はできません。

ウ 本人であることの確認書類として、受験票の提示が必要です。

② 郵送による請求

次の書類を前記（3）の送付先に簡易書留郵便で送付してください。

ア 個人成績の提供請求書（本人を請求者とし、必ず本人が記入してください。）

※ 請求書の様式は、27ページをコピーするか、本学ホームページからダウンロードしてください。

イ 受験票

ウ 返信用封筒（長形3号封筒に460円分（簡易書留郵便料金：令和7年4月現在）の切手を貼り、住所・氏名・郵便番号を明記したもの。宛名には、必ず本人の名前を記載してください。）

(5) 提供方法

① 口頭による請求

受付場所において、口頭により提供します。

② 郵送による請求

個人成績の提供請求書に同封された返信用封筒により、提供内容を記載した通知書を簡易書留郵便により送付します。

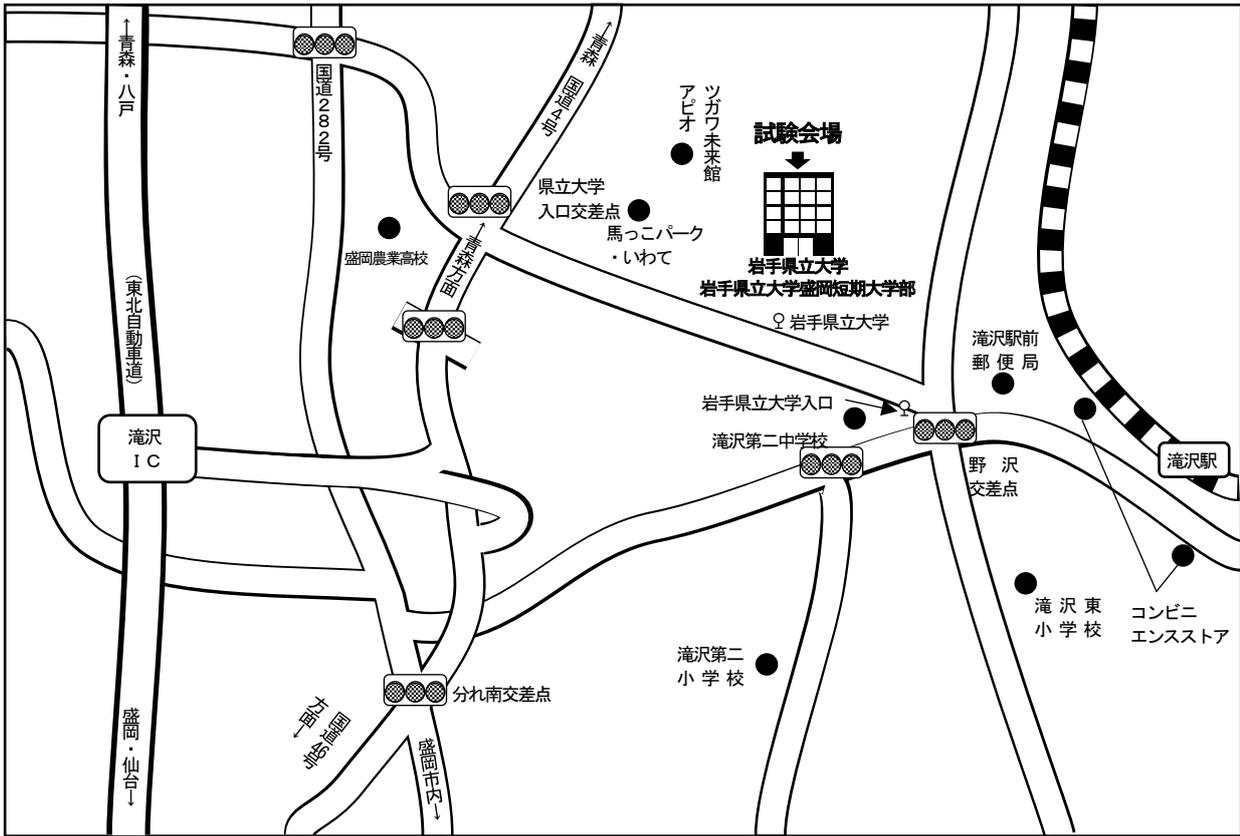
(6) その他

公立大学法人岩手県立大学個人情報の保護等に関する規程（令和5年規程第43号）第23条第1項の規定による開示請求については、別に手続きが定められていますので、教育支援室入試グループへ相談してください。

10 個人情報の取り扱い

出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績については、法令に基づく場合を除き、原則として第三者に提供することはありません。なお、入学者選抜に用いた個人情報については、入学者選抜に関わる業務（入学試験業務に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法研究等のための業務等を含む）及び入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務を行うために利用します。

11 試験会場案内

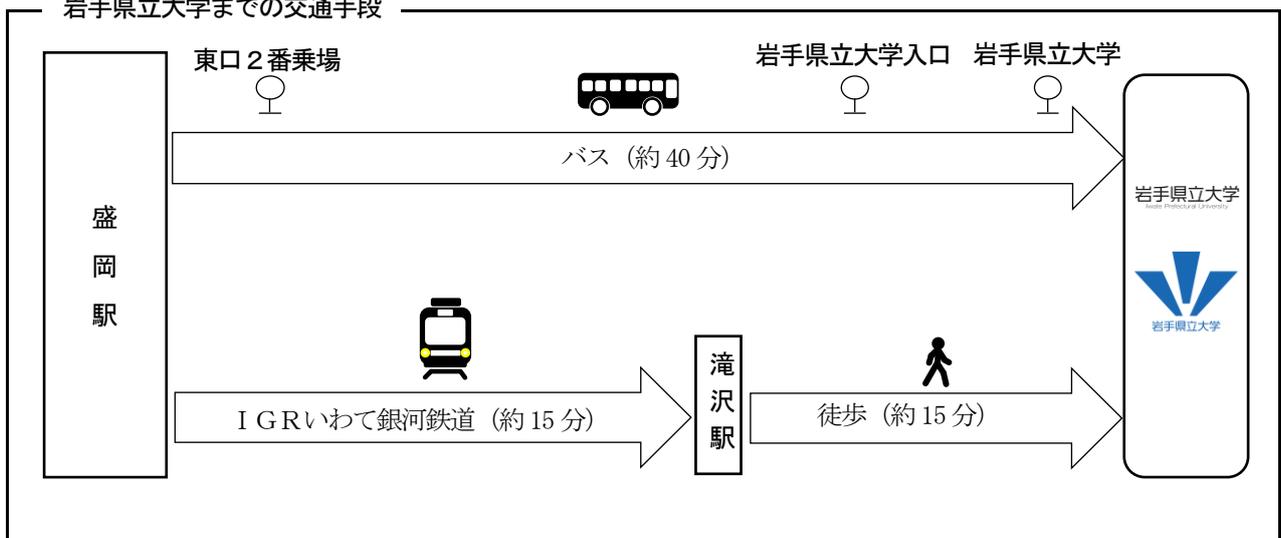


※ 滝沢 I C をご利用の方は、国道 4 号を青森方面にお進みください。

岩手県立大学までの交通手段

- 鉄道利用： IGRいわて銀河鉄道 盛岡駅→滝沢駅下車（約 15 分）、滝沢駅から徒歩（約 15 分）
- バス利用： 岩手県交通盛岡駅東口 2 番乗場「岩手県立大学」行→「岩手県立大学」下車（約 40 分）
- ※ バス停「岩手県立大学入口」で降りると、大学構内まで 5 分程度かかりますのでご注意ください。
- ※ 鉄道、バスともに運行状況をご確認のうえ利用してください。

岩手県立大学までの交通手段



令和8年度 岩手県立大学 入学志願票

何も記入し
ないでくだ
さい

志望する
学部の番
号を記載し
てくださ
い。

[帰国生徒選抜]		受験番号	※
志望学部	01:看護学部 02:社会福祉学部 03:ソフトウェア情報学部 04:総合政策学部		
0 1			

合格通知
書の送付
や緊急時
の連絡が
できる住
所、電話番
号を記入し
てくださ
い。

志願者氏名	(フリガナ) ヲメノ	姓	夢野	名	ツハサ	サ	翼		
住所	〒020-0693 (方) 岩手 都道府県 滝沢市菓子152番地 大学アパート1号								
性別	1 1:男 2:女	生年月日	4 3:昭和 4:平成	19	年	07	月	07	日
連絡先電話番号その1	019 - 694 - 2000								
連絡先電話番号その2	090 - 4567 - 0001								

濁点、半濁
点は1文字
を使用し、
姓・名の間
は1文字空
け、左から
詰めて記
入してくだ
さい。

最終学歴と
して、あて
はまるもの
いずれかを
記入してく
ださい。

出願資格	1 1:2(1) 該当 2:2(2)該当 3:2(3) 国際バカロレア資格該当 4:2(3) アビドゥア資格該当 5:2(3) バカロレア資格該当 6:2(3) GCEA資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・ オブ・エデュケーション・アドバンスレベル資格該当 7:2(3) ヨーロピアン・バカロレア資格該当	
	[資格取得年月日]	[コード]
	年 月	5 3 0 0 0 A
出身学校 (国外)	[出身学校コード] 5 2 0 0 0 E	[卒業等] 2 1:卒業見込み 8:その他 2:卒業 3:修了見込み 4:修了
	[出身学校名称] ジャカルタ高等 学校	[卒業等年月日] 5 5:令和 07 年 10 月
	国名: インドネシア	
出身学校 (国内)	[出身学校コード] ※	[卒業等] 1:卒業見込み 5:検定等合格 2:卒業 7:その他 3:修了見込み 4:修了
	[出身学校名称]	[卒業等年月日]
	学校	5:令和 年 月
	[課程] 1:全日制 2:定時制 3:通信制 4:その他	[学科] 01:普通科 07:水産に関する学科 02:理数科 08:家庭に関する学科 03:総合学科 09:看護に関する学科 04:農業に関する学科 10:福祉に関する学科 05:工業に関する学科 11:その他 06:商業に関する学科

注1 ※欄は記入しないでください
注2 出願資格は6ページの2(1)~(3)から選んでください。

令和8年度 岩手県立大学 入学志願票

志望する学部の番号を記載してください。

〔社会人選抜〕

志望学部 <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="1"/>		01:看護学部 02:社会福祉学部 03:ソフトウェア情報学部 04:総合政策学部	受験番号 ※
---	--	--	--------

何も記入しないでください

合格通知書の送付や緊急時の連絡ができる住所、電話番号を記入してください。

志願者氏名 (フリガナ) ヲメノ (漢字) 夢野 姓 名 ツハサ 翼	〒 <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="0"/> - <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="6"/> <input type="text" value="9"/> <input type="text" value="3"/> 岩手 都 道 府 県 滝沢市菓子152番地 大学アパート1号	(方)
性別 <input type="text" value="1"/> 1:男 2:女 生年月日 <input type="text" value="4"/> 3:昭和 4:平成 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="4"/> 年 <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="7"/> 月 <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="7"/> 日	連絡先電話番号その1 <input type="text" value="019"/> - <input type="text" value="694"/> - <input type="text" value="2000"/> 連絡先電話番号その2 <input type="text" value="090"/> - <input type="text" value="4567"/> - <input type="text" value="0001"/>	
[出身学校コード] ※ <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	[卒業等] 1:卒業見込み 5:検定等合格 2:卒業 6:外国の学校 3:修了見込み 7:その他 4:修了	[出身学校名称] 滝沢高等 学校 [卒業等年月日] <input type="text" value="5"/> 3:昭和 4:平成 0 2 年 0 3 月 5:令和
[課程] 1:全日制 2:定時制 3:通信制 4:その他 <input type="text" value="1"/>	[学科] 01:普通科 07:水産に関する学科 02:理数科 08:家庭に関する学科 03:総合学科 09:看護に関する学科 04:農業に関する学科 10:福祉に関する学科 05:工業に関する学科 11:その他 06:商業に関する学科 <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="1"/>	

濁点、半濁点は1文字を使用し、姓・名の間は1文字空け、左から詰めて記入してください。

注 ※欄は記入しないでください

令和8年度 岩手県立大学 入学志願票

志望する
学部の番号
を記載し
てください。

何も記入
しないで
ください

[私費外国人留学生選抜]		受験番号	※
志望学部 0 1	01:看護学部 02:社会福祉学部 03:ソフトウェア情報学部 04:総合政策学部		

通称・略字
などを使用
せず、必ず
戸籍簿どお
りに(外国
人はフル
ネーム、た
だし、日本
に在住する
外国人は
外国人登
録済証明
書のとおり
に)記入し
てくださ
い。

志願者氏名 (フリガナ)	スミス	名	ジョン
(英字)	SMITH		JOHN

濁点・半
濁点は1
文字を使
用し、姓・
名の間は
1文字空
け、左か
ら詰めて
記入して
ください。

住所	〒020-0693 (方)
岩手 滝沢市菓子152番地 大学アパート1号	

性別	1 (1:男, 2:女)	生年月日	2007年07月07日	国籍	カナダ
----	--------------	------	-------------	----	-----

連絡先電話番号その1	019-694-2000
------------	--------------

連絡先電話番号その2	090-4567-0001
------------	---------------

合格通知
書の送付
や緊急時
の連絡が
できる住
所、電話番
号を記入し
てください。

出願資格	1: 2(1)ア 該当 2: 2(1)イ 国際バカロレア資格該当 3: 2(1)イ アビドゥア資格該当 4: 2(1)イ バカロレア資格該当 5: 2(1)イ GCEA資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティファイケート・オブ・エデュケーション・アドバンスレベル資格該当 6: 2(1)イ ヨーロピアン・バカロレア資格該当
[資格取得年月]	[コード]
年 月	5 3 0 0 0 A

出身学校 (国外)	[出身学校コード] 5 2 0 0 0 E [卒業等] 2
[出身学校名称]	ヨーク高等 学校
[卒業等年月日]	2025年09月
国名:	カナダ

日本留学試験受験番号	21 * 0106 * 310038
------------	--------------------

◎総合政策学部志願者のうち、英語を母語としない者のみ記入 TOEFL又はTOEICの受験年月日	年 月 日 母国語: 語
--	--------------

入国年月日	2025年10月	在留期限	2026年12月
-------	----------	------	----------

注1 ※欄は記入しないでください
注2 出願資格は11ページの2(1)ア又はイから選んでください。

令和 年 月 日

岩手県立大学 様

請求者氏名 _____

住 所 〒 _____

連絡先（電話番号） _____

個人成績の提供請求書

令和8年度入学者選抜について下記のとおり個人成績の提供を請求します。

記

試験区分	
受験番号	
受験者氏名	

(注) 本請求書は、**受験者本人が必ず自書**してください。

添付書類

- ① 受験票
- ② 返信用封筒（長形3号封筒に460円分（簡易書留郵便料金：令和7年4月現在）の切手を貼り、住所・氏名・郵便番号を明記したもの。宛名には、必ず本人の名前を記載してください。）

----- 以下大学記入欄 -----

受付年月日	年 月 日	発送年月日	年 月 日
担当者確認欄			

(記入例)

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

岩手県立大学 様

請求者氏名 夢野翼
住所 〒020-0693
岩手県滝沢市菓子152-52
大学アパート1号
連絡先(電話番号) 019-694-2000

個人成績の提供請求書

令和8年度入学者選抜について下記のとおり個人成績の提供を請求します。

記

試験区分	令和8年度岩手県立大学社会福祉学部 帰国生徒選抜
受験番号	012345
受験者氏名	夢野翼

(注) 本請求書は、**受験者本人が必ず自書**してください。

添付書類

- ① 受験票
- ② 返信用封筒(長形3号封筒に460円分(簡易書留郵便料金:令和7年4月現在)の切手を貼り、住所・氏名・郵便番号を明記したもの。宛名には、必ず本人の名前を記載してください。)

----- 以下大学記入欄 -----

受付年月日	年 月 日	発送年月日	年 月 日
担当者確認欄			

出 願 書 類

	帰国生徒選抜	社会人選抜	私費外国人 留学生選抜
A票 入学志願票	○	○	○
A票裏面 入学検定料 「収納証明書」又は 「払込受付証明書」	○	○	○
B票 受験票	○	○	○
C票①② 写真票	○	○	○
D票 住所票	○	○	○
海外在留証明書等	○	/	/
住民票の写し又は 住民票記載事項証明書	○	/	○
卒業（修了）証明書等	○	○	○
成績証明書	○	/	○
日本留学試験受験票、語学 試験成績（スコア）等の写し	/	/	○
E票 ソフトウェア情報学部 志望理由書	ソフトウェア 情報学部のみ	ソフトウェア 情報学部のみ	ソフトウェア 情報学部のみ
E票 社会人選抜志望理由書	/	看護学部、社会福祉学部 及び総合政策学部のみ	/
F票 身上書	○	/	○
G票 受験票送付用封筒 貼付用紙	○	○	○

岩手県立大学への問い合わせ

■ 問い合わせ時間等

月曜日から金曜日まで

（ただし、祝日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）を除きます。）

8時30分から17時15分まで（ただし、12時から13時までを除きます。）

■ 問い合わせ先

- 入学試験・入学料 [入試グループ 019-694-2014]
- 奨学金・授業料減免・学生寮 [学生支援グループ 019-694-2010]
- 授業料納入 [管財契約グループ 019-694-2002]
- 授業内容、取得可能な資格 [教務管理グループ 019-694-2012]



地域に 未来に 多様なアートを

岩手県立大学

Iwate Prefectural University

教育支援室 入試グループ

〒020-0693 岩手県滝沢市菓子152-52

TEL 019-694-2014 FAX 019-694-2035

e-mail ipu-nyushi@ml.iwate-pu.ac.jp

ホームページアドレス <https://www.iwate-pu.ac.jp/>